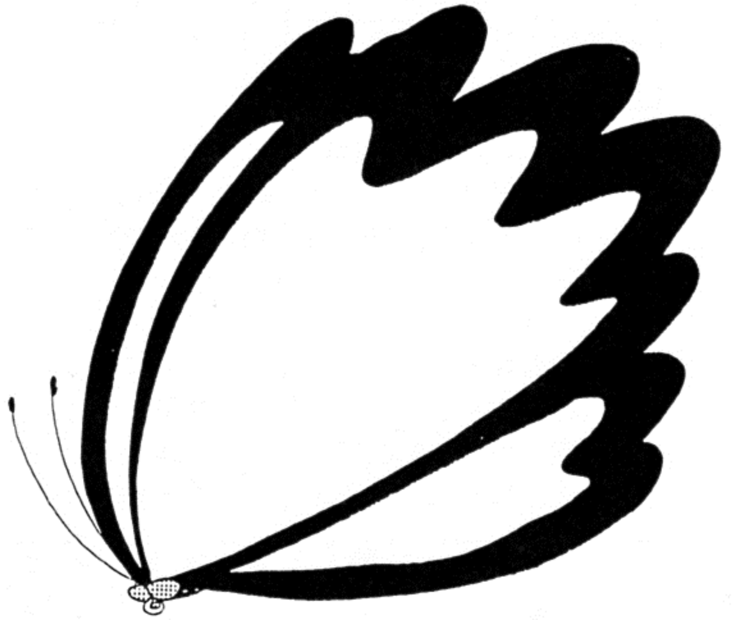
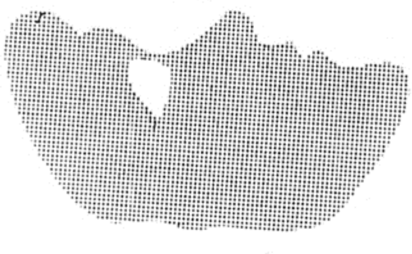
TOBU

TOBU
TOBU





TOBU
TOBU

百万石蝶談会

NO. 96 JUNE 1992

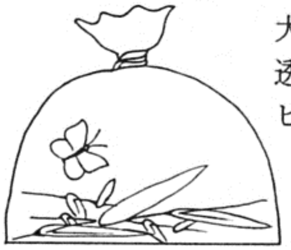
ウスイロコノマチョウを飼育して

松 井 正 人

1991年９月29日に富来町鹿頭にて採集したウスイロコノマチョウ２♀から採卵、飼育したところ、11月下旬に10頭の羽化を見たので報告する。

✖ 採卵法

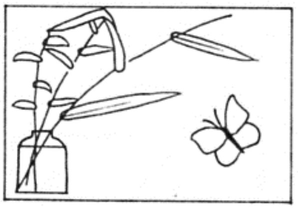
９月29日夜から、密閉型、開放型によって採卵を行った。採卵植物には、エノコログサ、ジュズダマ、イネ、ヨシ、ススキを用いた。



大きな
透明
ビニール袋

密閉型

アミ



プラスチック
水槽

開放型

✖ 産 卵

日 数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	計
密閉型	0	29	0	16	18	死									63
開放型	0	0	0	0	18	3	13	0	0	2	0	0	10	死	46

密閉型１日目の29卵は総てビニール袋に産まれ、３日目、４日目のものも、その半数はビニール袋に産まれた。また、開放型４日目の18卵はイネに産まれたが、その後の28卵総ては水槽(プラスチック部分及びアミ)に産まれた。

✖ 成 育

開放型の46卵はフ化せず総てしぼんでしまったので、この雌は未交尾だったと思われる。しかしながら個体の傷みは、この開放型の雌の方がひどかった。

密閉型の中から約40卵を使い、若齢時はエノコログサ、それ以後はジュズダマを与えて飼育した。その中から最も成育の早かった記録を下記に示す。

産 卵	フ 化	２ 齢	３ 齢	４ 齢	終 齢	蛹 化	羽 化
9.30	10.4	10.10	10.13	10.19	10.24	11.4	11.20

飼育は室温で行ったが、終齢近くになって幼虫が死にだしたので、低温障害によるものかと思い、それ以後羽化するまで加温した。しかし、蛹化後２～３日の間に多くの蛹が腐ってしまい、羽化したのは10頭に過ぎなかった。これらは総て秋型だった。

《まつい まさと 〒920-01 金沢市大場町東８７１－１５》

石川県のカミキリムシ科（その１０）

井　村　正　行

175.マヤサンコブヤハズカミキリ Mesechthistatus furciferus BATES

県内全域（能登島では確認されていない）の低山帯からブナ帯上部（標高1700m位）に広く分布し、３月～11月に見られる。また８月頃より新鮮な個体が見られることから、本種は８月頃に羽化するものと思われる。

年間の目撃パターンは概ね次の様になる。３月～５月頃は側溝に落ちているものや、歩行中の個体を良く見かけ、特にフェーン現象等で気温が高い時の夕方に多く見られる。５月～７月は伐採木や立枯の根際にいるものが多く見られ、８月は夜間、広葉樹の枯葉等で後食中のものが多く見られ、９月～11月には日中に広葉樹の枯葉にひそんでいたりするものが多く見られる。（この頃の夜間も良いかも知れないが確認していない。）　これらの事より筆者は、３月～５月頃は配偶者を求めて移動する交尾期、それ以後は産卵期、そして８月頃より羽脱したものが後食を始めるために枯葉で見られると言うようなパターンではないかと想像する。

1984年６月24日	１♂	白峰村白山釈迦林道	井村正行
1985年５月５日	３♂２♀	金沢市倉ケ岳	井村正行

176.イタヤカミキリ Mecynippus pubicornis BATES

低山帯からブナ帯上部まで分布し、低山帯では５月上旬より見られ、ブナ帯上部では９月まで見られる。７月下旬～８月に白山ブナ帯のヤナギ類の茂った場所においては、日中はヤナギの葉の茂った中でじっとしているものが見られ、日没後は活発に動き出し、交尾中のものや飛翔中のもの、産卵行動中のものなどを見ることができる。本県で確認されているホストには、ヤナギ類とハンノキがある。個体数も比較的多い。

1979年５月31日	１♂	金沢市倉ケ岳	井村正行
1981年８月23日	３♂１♀	白峰村白山釈迦林道	井村正行

177.ヒゲナガカミキリ Monochamus grandis WATERHOUSE

低山帯からブナ帯まで分布し、７月～９月に燈火に飛来したものが採集されている。低山帯での記録は大変少なく、白山山麓の白峰、中宮等での採集例が多い。燈火以外では、白峰で上田　昇氏がヒメコマツの伐採木より１♀を採集したのを聞くだけである。個体数は少ない。

1979年９月21日	１♂	白峰村白峰	井村正行
1990年７月29日	１♀	白峰村白山大杉谷林道	上田　昇

178.シラフヒゲナガカミキリ Monochamus nitens BATES

白山亜高山帯のアオモリトドマツ林を生息場所とし、7月～8月にアオモリトドマツの衰弱木、新しい倒木等で見ることができる。

1978年7月23日	1頭確認	白峰村白山南竜馬場	入場 登
1981年8月7日	1♀確認	白峰村白山甚の助	金子二久

179.カラフトヒゲナガカミキリ Monochamus saltuarius GEBLER

低山帯からブナ帯に分布し、6月～8月頃まで見られる。マツ類の新しい伐採木等に集まる。倉ケ岳ではアカマツの枯枝より羽脱したものが、白山山麓ではヒメコマツの伐採木にいたものが採集されている。個体数は少ない。

1986年6月16日	1♂	金沢市倉ケ岳	入場 登
1990年6月24日	1♀	白峰村白山大杉谷林道	入場 登

180.マツノマダラカミキリ Monochamus alternatus HOPE

平地から低山帯に分布し、クロマツ、アカマツの衰弱木や倒木、伐採木等で7月～8月の夜間に見られる。夜行性のためか加害木が多い割には、採集例は少ない。また、燈火でも得られている。

1979年7月9日	1♂	金沢市倉ケ岳	井村正行
1979年7月20日	1♂	金沢市卯辰山	入場 登

181.ヒメヒゲナガカミキリ Monochamus subfasciatus BATES

平地からブナ帯上部まで広く分布し、5月～8月まで各種広葉樹の新しい伐採木や伐採枝等で、ごく普通に見ることができる。

1984年6月3日	1♂	吉野谷村中宮	井村正行
1984年6月15日	1♂	金沢市俵	井村正行

182.ゴマダラカミキリ Anoplophora malasiaca THOMSON

平地からブナ帯に分布し、ハンノキ、イチジク等の生木にいるものや、燈火に飛来したものが採集されているが、飛翔中の個体も多く採集されている。6月～8月に普通に見られる。

1982年7月4日	1♀	白峰村市の瀬	井村正行
1983年6月28日	1♂	松任市成	井村正行

183.ニセビロードカミキリ Acalolepta sejuncta BATES

平地からブナ帯に分布し、各種広葉樹の伐採木や伐採枝に夜間集まる。6月～9月に見られ、燈火にも飛来する。やや少ない。

1978年9月12日	1♂1♀	金沢市医王山	井村正行
1979年6月28日	1♂羽化	加賀市吉崎	井村正行

184.ビロードカミキリ Acalolepta fraudatrix BATES

平地からブナ帯に分布し、各種広葉樹の伐採木や伐採枝に夜間集まる。6月～8月に見られ、燈火にも飛来する。また昼間、枯枝についた枯れ葉の中にひそんでいる個体もビーティング等で落ちてくる。やや少ない。

1978年9月2日	1♂	白峰村白山釈迦林道	井村正行
1980年8月3日	1♀	白峰村白山釈迦林道	井村正行

185.センノカミキリ Acalolepta luxuriosa BATES

低山帯からブナ帯に分布し、広葉樹の伐採木等に夜間集まる。特にセンノキを好み、7月～8月に見られる。また、夜間にタラの葉を後食中の多くの本種を見たこともある。普通に見られる。

1980年7月8日	1♂	白峰村白山釈迦林道	井村正行
1986年7月6日	1♀	金沢市国見山	井村正行

186.ヤハズカミキリ Uraecha bimaculata THOMSON

平地からブナ帯に分布し、各種広葉樹の枯枝等に集まる。5月～9月に見られ、昼間は枯枝についた枯れ葉の中にひそみ、日没後に活動を始める。夜間に林縁部に積まれたソダ等で、数多くの本種を見ることができる。やや少ない。

1979年5月25日	1♀	山中町我谷	井村正行
1979年6月4日	1♀	金沢市医王山	井村正行

187.ゴマフキマダラカミキリ Annamanum griseolum BATES

白山山麓のブナ帯に分布し、5月下旬～7月にカエデ類の花や生葉のスウィーピングで得られ、飛翔中のものも採集されているが、個体数は少ない。

1980年5月25日	1♀	白峰村白山釈迦林道	井村正行
1981年7月17日	1♂	白峰村白山釈迦林道	井村正行

188.キボシカミキリ Psacothea hilaris PASCOE

平地から低山帯に分布し、6月～10月頃まで長期間見られる。イチジクやクワの生木、または新しい伐採木に集まり、これらを加害する。10数年前までは本種をあまり見ることができなかったが、最近では本種を広範囲で普通に見ることができるようになった。本種は10数年の間に、分布域を拡大したと言えよう。

1978年8月25日	1♂	金沢市田上	井村正行
1979年6月19日	1♂1♀	金沢市扇	吉村久貴

《いむら まさゆき　〒920-01 金沢市湊2－116－70》

石川県のタテハチョウ 2

松井正人

前回（NO.95,APR,1992)に引き続き、石川県で記録されているタテハチョウを紹介する。

5 ミドリヒョウモン

県内全域にもっとも広く分布するヒョウモンチョウと思われ、幼虫もよく目に付く。

				文献
1983年 9月29日	珠洲市鵜飼	目撃	竹谷宏二	2050
1978年10月 1日	珠洲市塩津須須神社	2頭目撃	松井正人	
1991年 9月23日	珠洲市山伏山	5♂目撃	松井正人	
1991年 9月23日	珠洲市寺家須須神社	1♂目撃	松井正人	
1989年 9月 9日	輪島市高洲山山頂	1♀目撃	松井正人	
1988年 9月 4日	輪島市宝立山	1♂目撃	松井正人	
1990年 9月22日	穴水町トヤン高原	2♀目撃	松井正人	
1990年 9月22日	穴水町甲丸山	4♂目撃	松井正人	
1990年 9月22日	穴水町別所岳ピーク	1♀目撃	松井正人	
1983年 6月19日	鹿島町石動山	2頭目撃	松井正人	
1991年 9月29日	富来町広地	1♂2♀目撃	松井正人	
1987年 9月27日	富来町荒屋	1♀目撃	松井正人	
1991年 9月29日	富来町高爪山	3♀目撃	松井正人	
1991年 9月29日	富来町鹿頭	3♂4♀目撃	松井正人	
1983年 9月23日	富来町大福寺	目撃	竹谷宏二	2050
1991年 9月29日	富来町風戸	2♂目撃	松井正人	
1987年 9月 6日	志賀町雨谷	1♂1♀目撃	松井正人	
1990年10月 7日	押水町竹生野	1♂2♀目撃	松井正人	
1991年 7月 6日	押水町宝達山頂上	2♂目撃	松井正人	
1983年 7月 3日	津幡町甲斐崎山	1♂目撃	松井正人	
1985年 6月23日	津幡町菩提寺	1頭目撃	松井正人	
1972年 6月24日	金沢市キゴ山	1頭	松井正人	
1991年 6月16日	金沢市医王山	目撃	野中 勝	
1961年 7月10日	金沢市医王山小学校付近	♂♀	桜井正喜	9052
1986年 6月28日	金沢市医王山菱広峠	2頭目撃	松井正人	
1984年 6月30日	金沢市榎尾	2頭目撃	松井正人	
1972年 8月23日	金沢市菊水	1頭目撃	松井正人	
1972年 9月 3日	金沢市吉次山	1頭目撃	松井正人	
1970年 6月28日	金沢市駒帰	3頭	松井正人	
1981年 8月 2日	金沢市見定	1♂目撃	松井正人	
1977年 5月29日	金沢市犀川ダム	1幼目撃	松井正人	
1956年 5月20日	金沢市三小牛山		小山千蔭・他	1003
1979年 6月17日	金沢市小原	1♂1♀目撃	松井正人	
1984年 6月24日	金沢市松根	1頭目撃	松井正人	
1985年 6月16日	金沢市浅丘	3♂目撃	松井正人	
1971年 6月13日	金沢市大平沢	1頭	松井正人	
1979年 6月17日	金沢市朝日牧	1♂	松井正人	
1971年 6月23日	金沢市天池	1頭	松井正人	

				文献
1979年 7月 5日	金沢市栃尾	2♂1♀目撃	松井正人	
1979年 8月 5日	金沢市日尾	2♂目撃	松井正人	
1972年 6月18日	金沢市平等本	5♀	松井正人	
1958年 9月28日	金沢市別所	1♂目撃	武藤　明	1008
1984年 6月23日	金沢市娚杉	2♂	澤田　博	
1978年 7月16日	河内村奥池	3♂目撃	松井正人	
1979年 6月24日	河内村吉岡	数頭目撃	松井正人	
1979年 8月 2日	河内村板尾	1♂	吉村久貴	2017
1978年 7月 9日	吉野谷村瀬波川	数頭目撃	松井正人	2001
1979年 6月24日	吉野谷村中宮温泉	2♂目撃	松井正人	
1991年 6月 2日	吉野谷村途中谷	3幼目撃	松井正人	
1972年 7月22日	吉野谷村湯谷頭	3頭	松井正人	
1986年 7月27日	尾口村一里野スキー場	1♂目撃	松井正人	
1988年 7月23日	尾口村丸石谷	3♂目撃	松井正人	
1978年 8月15日	尾口村岩間温泉	2♂目撃	松井正人	
1980年 8月24日	尾口村岩間噴泉塔	5♂目撃	松井正人	
1991年 8月17日	尾口村白山七倉山下	1♂1♀目撃	松井正人	
1990年 7月28日	白峰村砂御前山	目撃	竹谷宏二	
1953年 7月26日	白峰村市瀬		北浦亀松	9108
1990年 8月 5日	白峰村大杉谷	1♂	上田　昇	
1987年 8月29日	白峰村白山岩屋俣谷	1♂目撃	松井正人	
1953年 8月 5日	白峰村白山砂防新道	1頭	小坂　巌	9104
1979年 7月31日	白峰村白山室堂平	1頭目撃	安田信夫	9042
1988年 8月21日	白峰村白山釈迦林道	3♂1♀目撃	松井正人	
1980年 7月22日	白峰村白山甚之助小屋	1♀	中山佐一郎	9104
1991年 7月21日	白峰村百合谷	8♂8♀目撃	松井正人	
1989年 7月30日	白峰村風嵐谷川	1頭目撃	松井正人	
1980年 6月27日	辰口町仏大寺	1♂1♀	中山佐一郎	9024
1982年 8月 5日	小松市花立	1♂	中山佐一郎	9104
1980年 7月10日	小松市丸山	1♀	中山佐一郎	9024
1984年 6月30日	小松市岩淵	1♂	中山佐一郎	9104
1987年 9月20日	小松市原	2♂1♀	中山佐一郎	9105
1980年10月12日	小松市江指	1♀	中山佐一郎	9024
1963年 7月　日	小松市松岡	1♂	中山佐一郎	9104
1985年 9月13日	小松市上大杉	1♀	中山佐一郎	9104
1980年 7月10日	小松市新保	2♂1♀	中山佐一郎	9024
1983年 6月 8日	小松市西俣	1♂	中山佐一郎	9104
1987年 9月21日	小松市大杉上	1♂	中山佐一郎	9105
1986年 9月24日	小松市中ノ峠	1♀	中山佐一郎	9105
1977年 9月 5日	小松市中海	1♂	中山佐一郎	9024
1991年 5月26日	小松市東山	1幼	松井正人	
1981年 7月10日	小松市動山	1♂	辻　栄治	9104
1978年10月 6日	小松市那谷	1♀	中山佐一郎	9024
1980年 7月22日	小松市白山	1♀	中山佐一郎	9024
1980年 9月14日	小松市麻畠	1♂	中山佐一郎	9024
1980年 9月28日	小松市木場	1♀	中山佐一郎	9024
1981年 7月 8日	小松市遊泉寺	1♂	中山佐一郎	9104
1984年 7月 1日	小松市里川	1♂	辻　栄治	9104
1984年 9月24日	加賀市加佐岬	目撃	吉村久貴	2051
1980年 6月22日	山中町鶴ケ滝	1♂目撃	松井正人	

6　ギンボシヒョウモン

県内では最稀種のひとつ、これまでの記録は以下の３例に過ぎない。

				文 献
1979年 7月 8日	尾口村岩間温泉	1♂	山岡万寿夫	9043
年 7月 日	白峰村市の瀬		泉丘高校生物部	1005
1975年 8月 1日	白峰村白山三の峰	1頭		9002

7　ウラギンヒョウモン

県内全域に広く分布すると思われるが、普通種の為か記録は少ない。

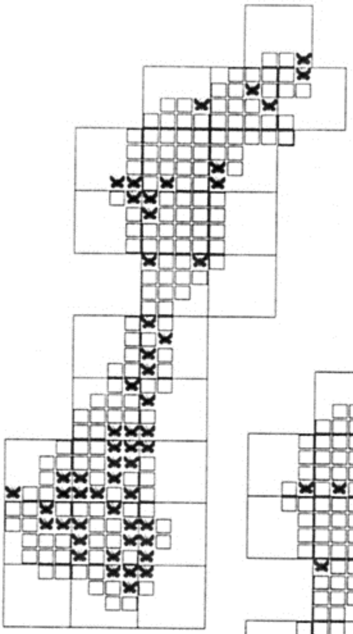
				文 献
1989年 6月14日	穴水町別所岳頂上	8頭目撃	松井正人	
1987年 6月28日	富来町高爪山	1♀採集多数目撃	吉村久貴	2067
1983年 6月19日	志賀町宿女	数頭目撃	松井正人	
1991年 7月 6日	押水町宝達山頂上	1♂目撃	松井正人	
1982年 6月13日	金沢市医王山	1♂	中西重雄	2035
1970年 6月28日	金沢市駒帰	1 3頭	松井正人	
1956年 6月17日	金沢市三小牛	1♂	武藤 明	1003
1985年 6月16日	金沢市松根口	1♂目撃	松井正人	
1985年 6月16日	金沢市浅丘	2♂目撃	松井正人	
1956年 7月26日	金沢市倉ヶ岳	1♂	武藤 明	1003
1970年 6月21日	金沢市大桑	1頭	松井正人	
1978年 9月17日	金沢市大平沢	1頭目撃	松井正人	
1972年 6月18日	金沢市平等本	1頭	松井正人	
1978年 7月16日	河内村奥池	1♂目撃	松井正人	2001
1977年 6月28日	吉野谷村蛇谷	1頭目撃	松井正人	
1990年 6月23日	吉野谷村中宮温泉	1♂目撃	松井正人	
1953年 6月17日	尾口村女原		北浦亀松	9108
1991年 8月17日	尾口村白山七倉山下	2♂目撃	松井正人	
1988年 7月31日	白峰村砂御前山	1♂目撃	松井正人	
1988年 8月 6日	白峰村赤兎山	3♂2♀目撃	松井正人	
1991年 6月30日	白峰村大杉谷	目撃	野中 勝	
1983年 8月 8日	白峰村湯の谷	1♀	吉村久貴	2045
1953年 6月17日	白峰村堂森		北浦亀松	9108
1978年 7月20日	白峰村白山観光新道	4♂1♀	中山佐一郎	9104
1987年 8月 7日	白峰村白山釈迦林道	1♂目撃	松井正人	
1991年 7月21日	白峰村百合谷	1♂目撃	松井正人	
1981年 9月17日	小松市丸山	1♂1♀	中山佐一郎	9104
1979年 6月10日	小松市五国寺	1頭	中山佐一郎	9024
1978年10月 1日	小松市新保	1♀	中山佐一郎	9024
1981年 7月24日	小松市新保出	1♂	中山佐一郎	9104
1987年 9月21日	小松市大杉上	1♂	中山佐一郎	9105
1980年 9月15日	小松市中ノ峠	1♀	中山佐一郎	9104
1987年 9月 7日	小松市長谷	1♂	中山佐一郎	9105
1978年 7月20日	小松市白山	2♂1♀	中山佐一郎	9024
1978年10月 9日	小松市蓮代寺	1♀	中山佐一郎	9024

8　ツマグロヒョウモン

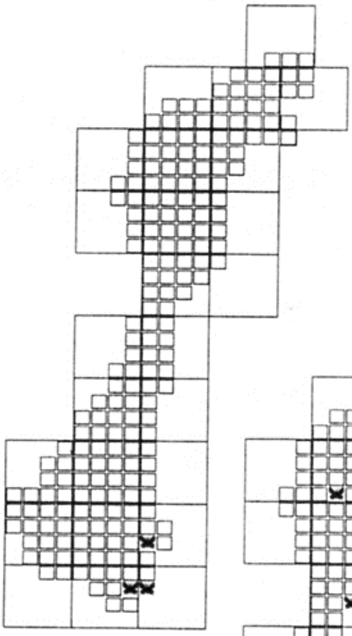
県内では越冬できないと思われ、記録されているものは総て迷蝶と思われる。しかし近年、見晴らしの良い山頂などでは毎年のように見られるようになってきた。

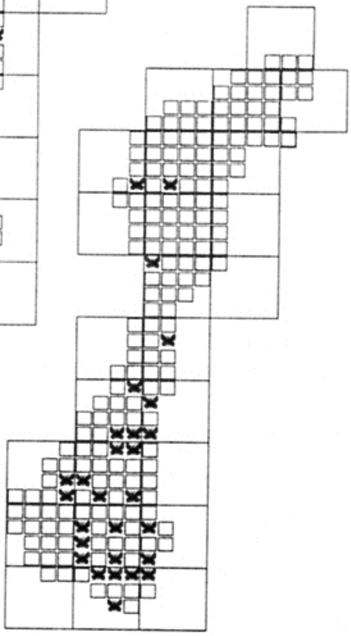
				文献
1990年 9月 9日	穴水町別所岳ピーク	4♂	松井正人	2087
1990年 9月 9日	羽咋市碁石ヶ峰ピーク	1♂	松井正人	2087
1991年 7月27日	押水町宝達山頂上	2♂目撃	松井正人	
1961年 8月29日	金沢市医王山白兀	1♂	桜井正喜	9018
1954年 9月 5日	金沢市戸室山	4♂	山本順子	9015
1955年 8月28日	金沢市市瀬	1♂	福田太睦	9015
1978年 7月 2日	金沢市倉ヶ岳頂上	1頭目撃	小西喜彦	
1954年10月18日	金沢市大乗寺山	1♂	武藤　明	1003
1961年10月15日	金沢市別所黒壁	1♂	越野　裕	
1991年10月18日	辰口町坪野	3♂1♀目撃	松田俊郎	

ミドリヒョウモン

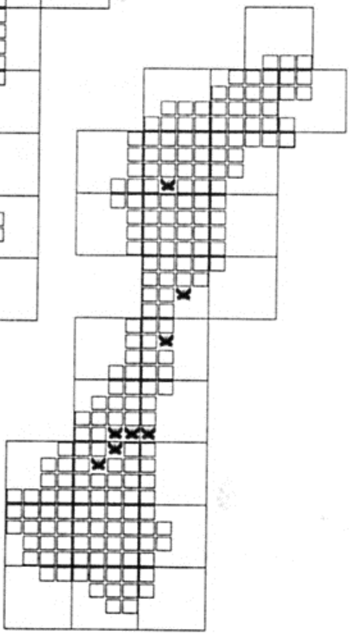


ギンボシヒョウモン





ウラギンヒョウモン



ツマグロヒョウモン

《まつい まさと　〒920-01 金沢市大場町東８７１－１５》

河内村板尾でオオオサムシを確認

嵯峨井淳郎

石川県を日本海側東限とするオオオサムシは、浅野川より北には生息しないとされ、本種の石川県産の採集データは野中　勝・他(翔NO.72, 1988)の石川県のオサムシ採集記録に詳しい。

この中で石川郡河内村板尾における本種の採集・目撃記録が無いように思われるが、筆者には1990年にいくつかの目撃記録が有るので記録しておく。

石川県石川郡河内村板尾にて嵯峨井淳郎目撃

5月12日1♂, 5月20日3♂1♀, 5月26日1頭, 7月21日3頭, 8月26日1頭

これらは全てミヤマカラスアゲハ調査のために当地を訪れた際に目撃したもので、標本採集はしていない事を付記しておく。

なお、最近富山県でオオオサムシが採集されたという話が聞かれるが、「翔」最近号を残念ながら手にしていないので筆者には不明である。

《さがい じゅんろう　〒921 金沢市額谷３－１８－２》

羽咋市滝港におけるハンミョウの観察

野中　勝

1990年と1991年に３回にわたりハンミョウ類の採集、写真撮影を目的に羽咋市滝港を訪れ、以下の様な観察をおこなったので報告しておく。先ず目撃記録（いずれも一部を採集）を記す。

羽咋市滝港　野中　勝　観察

1990年８月２日	ハラビロハンミョウ	多数	エリザハンミョウ	多数
	コハンミョウ	１頭		
1991年７月27日	ハラビロハンミョウ	１♀	エリザハンミョウ	多数
	コハンミョウ	１頭		
1991年８月24日	ハラビロハンミョウ	多数	エリザハンミョウ	多数

エリザハンミョウは３回とも多数見られたが、ハラビロハンミョウは1991年７月27日には１頭しか見られず、８月に入ってから本格的に発生するものと思われた。コハンミョウは他の２種に比べて圧倒的に個体数が少なかった。

1991年の夏は、観察地の砂浜で大規模な建物の建築が始まっており、トラックが波打ち際を走り回りハンミョウ達の将来が心配された。最後にこの観察地を御教示下さった松井泰子氏に感謝したい。

《のなか まさる　〒920-13 金沢市末町１４－７０－２》

会員の動き・しゃばの動き

3月29日ハイイロゲンゴロウ発見
白山方面へ向かった筈のゲンチャンチーム、予定は未定でいつの間にか小松の池に浸かっていたが、ここでハイイロゲンゴロウを発見。

勝海氏、新築マンションに入居！
転勤が決まった１月から、単身赴任が続いていたが、めでたく新築マンションに引っ越しが完了。家族水入らずの生活が始まった。なお新居は
〒525 草津市野村7-16-15 Uコート202
☎ ０７７５－６６－３６７９

４月２日中川氏、小松で網を振る。
やっぱり北陸は良いらしい。ギフチョウは多いし同業者はいない。網ものんびり振れます。

江口さんちはアクアリウム！
ゲンチャン、シャープ、コオイムシ、トミヨ等々、大小様々な水槽が所せましと並べられ、さながら水族館。

指田効果にギフチョウ御難！
ここのところ、金沢のあちこちで「月刊むし」片手に網を振ってるのを見かけるが、皆さん笑顔満面。指田記事にほくそ笑んだむし屋は、福井や富山にも出没しているだろうか。

４月18日スギタニルリの大乱舞！
白峰方面へ向かった竹谷氏、尾口村は鴇ヶ谷でスギタニルリシジミの大乱舞に遭遇。

蝶類年鑑１９８９ついに発刊！
これで１９８６年以降の文献については年鑑で押さえる事ができ、すこぶる便利になった。しかしこの優れものも、まとめる方はさぞかし大変な思いをしているだろう。

井沢氏、北京ルートで中国へ！
４月20日アシスタント１名を伴い、１か月程の予定で中国へ旅立った。

アサギマダラがやってきた！
４月29日早くもアサギマダラが姿を見せた。これも暖冬の影響か、これまでの初見より20日程早い。

４月29日コシマゲンゴロウ発見
上田、井村のゲンチャンチームよこしま組、津幡でコシマゲンゴロウを発見し、野中氏に一歩リードする。

５月４日加賀市でもコシマ発見
加賀市は片野の鴨池近くでタガメを狙った井村氏、タガメは発見できなかったが、ここでもコシマゲンゴロウを確認。

いつまでたってもゲンゴロウ！
５月５日上田、井村の２氏は輪島の宝立山、松井、野中の２氏は森本と、どちらも飽きずにゲンゴロウ。今は幼虫がいっぱいらしい。

ミヤマカラスアゲハは御難つづき
ミヤマカラスのメッカと言えばもちろん板尾。大物狙いの吉村氏と、ピカピカ狙いの嵯峨井氏に相ついで目を付けられては、５月10日はさぞかし大変だったことでしょう。

「子供たちには雑木こそ大切！」
鳩山文相が言ってくれました。折しも天皇ご夫妻出席の全国植樹祭。文相は祝辞の中で「林業に大事なのは針葉樹だが、子供たちにとっては雑木こそ大切。雑木だから切ってもいいということにならない。そういう時代ではない。」ときつい一言。これは虫屋としての発言だと思うよ。

いつまで続くゲンゴロウ！

「ゲンゴロウは虫閑期」の筈だったのに、ギフが終わり、フタスジカタビロが始まっても、ヤマシャクどころか池ばかり捜している。それも5月10日はフルメンバー。いったいどうなっちゃったんでしょうねえ。

5月17日小幡氏、杖川を遡る！

もちろん釣り。イワナの餌をすくってると、遡るに連れて種類が違ってくるとかで、どこの沢でも似たような傾向がある。調べるとおもしろそうだが、それも同定できての話。我と思わん方は手を上げて下さい。

松田氏、アオサナエに賭ける！

５月17日、場所は小松の大杉谷。武藤メモを頼りにアオサナエを捜し回ったものの、時期尚早だったのか、発見できなかった。

流水性ゲンゴロウはどこにいる

５月17日中西、井村の２人組、流水性ゲンゴロウを狙って手取川。ところがな〜んにも採れなかった。

例 会 の 記 録

４月10日(金)城南管工２Ｆにて８時より開催。今回は江口講師により『トビケラ』の特別講演があり、中でも「ヨツメトビケラ」のスポットカラーの話は興味を誘った。このスポットカラー、金沢では同地で３色見られ、全国的にも珍しいらしい。また、「これからはこんなふうに、毎回誰かが話題を提供しては」と言った話になり、次回は『井村講師によるゲンゴロウの話』となった。

参加は、井村、中西(２人)、松井、野中、指田、澤田、江口、松田、下田、山岸、徳本の12人。

目 次

松井正人	ウスイロコノマチョウを飼育して	1
井村正行	石川県のカミキリムシ科（その１０）	2
松井正人	石川県のタテハチョウ２	5
嵯峨井淳郎	河内村板尾でオオオサムシを確認	9
野中 勝	羽咋市滝港におけるハンミョウの観察	9
編集部	会員の動き・しゃばの動き	10
編集部	例会の記録	11

とぶ NO.96

1992年６月１日発行

〒920-01 金沢市大場町東871-15 松井方
百 万 石 蝶 談 会
☎ ０７６２−５８−２７２７
振替 金沢５−５６２

印刷 小西紙店印刷所